

工 学 院 長 井上 光太郎
物質理工学院長 関口 秀俊
環境・社会理工学院長 高田 潤一
(公印略)

(通知) 工学院, 物質理工学院及び環境・社会理工学院合同 学生国際交流プログラムによる派遣学生の募集について 2022年8月募集 (2022年度 冬派遣)

プログラムの詳細については、必ず[プログラムガイドライン](#)を確認し、その趣旨に同意する場合のみ応募してください。

【参考】2022年度 学生派遣・受入プログラムの実施について

新型コロナウイルス感染拡大に際し、本プログラムで実施する学生派遣・受入については、新型コロナウイルス感染症に対する本学の対応方針（8. 海外からの外国人教員・研究者等ならびに海外在住の外国人留学生の受け入れに関する方針及び 10. 教職員・学生等の国外出張と私事渡航に関する方針）に基づき、国の方針に沿って実施いたします。

2022年度第1Qにおける学生派遣については、2021年度第4Qの留学・海外渡航と同様に、本学の対応方針 10 がレベル II 以下において、所定の条件をすべてクリアし、理事・副学長（教育担当）が許可する場合に、文科省が認めている 9 か月以上の渡航に限定せずに認める取り扱いを継続します。

プログラム合格後や留学中に以下の状況となった場合、留学を中止する、留学期間或いは留学先を変更することになる可能性があります。

- (ア) 滞在（予定）地域が日本からの渡航者・日本人に対する入国制限措置及び入国・入域後の行動制限が発令された場合
https://www.anzen.mofa.go.jp/covid19/pdfhistory_world.html
- (イ) 本学が危険と判断した場合
<https://www.titech.ac.jp/student/students/health/coronavirus>
- (ウ) 滞在（予定）地域がレベル 2 以上に引き上げられた場合
- (エ) 派遣先大学が入学拒否した場合（各協定大学コーディネーター・受入予定指導教員からの連絡にて確認）

記

募集カテゴリー：C2 ～ C4

渡航開始：2022年12月～

- 注1) 2～3か月程度（時期・期間は受入研究室の定めるところとする）※60日未満は応募不可
- 注2) 協定大学によって要件が異なる場合があるので、後述の補足2のリンク先を参照してください。

派遣対象学生：2022年8月1日時点で、工学院、物質理工学院、環境・社会理工學院の正規修士課程・博士後期課程学生

- 注1) 社会人学生は対象外となります。
- 注2) 応募時に院試合格している場合にのみ受け付けます。（派遣時に修士課程在籍していること）
- 注3) 3.5年早期卒業者については、各学院、各系の定めるルールで認められた場合には、秋派遣への応募を認めます。

応募書類締め切り：2022年9月13日（火）正午厳守

- 注) 期日後は理由の如何にかかわらず受理できません。

面接日：2022年9月28日（水）午後

- 注1) 応募者多数の場合は、提出された申請書に基づき、事前に書類審査を行います。
- 注2) 新型コロナウイルス感染症の感染状況によって、オンライン（Zoom）での面接になる可能性もあります。詳細は、書類審査通過者にのみ、面接前日までにお知らせします。応募者は各自インターネット環境の用意をお願いいたします。
- 注3) 正当な理由による場合、**応募申請時のみ、面接希望時間帯の申し立てを受け付けます。**
(面接時間希望申請願 (様式3) 要添付)
- 注4) 書類提出および面接は、外的要因による理由であっても原則特別措置はできないため、余裕を持ったスケジュール、徹底した体調管理の下で応募してください。

必要書類および保存形式：

- 注1) 記入誤りや提出書類の不備がある場合は受理できません。各自で確認の上、提出してください。
- 注2) 提出応募書類一式は採択の可否の判断にのみ利用し、返却いたしません。
- 注3) 語学要件以外に各大学指定提出物がある場合、派遣採択決定後に国際交流支援チームが指定する日時迄に提出してください。
- ① Word 申請用紙 (様式 1-A) ※必ず最新の様式を使用してください。保存形式：PDF
- ② Excel 申請様式 (様式 1-B) ※シート名「申請リスト 2 (日本語)」に記入してください。保存形式：Excel
- ③ 英文履歴書 (様式任意・別紙サンプル) 保存形式：PDF
- ④ 語学要件証明書コピー 保存形式：PDF
- 注1) 本プログラム応募に際しての語学要件は、各派遣先大学が設定する留学受入れの語学要件とは異なります。別途、事前に派遣希望先大学で求められる語学要件を各自が確認し、必要に応じ取得してください。
- 注2) (C1)(C2)については、補足 2 のリンク先を参照してください。
- 注3) 応募締め切り後のスコアの追加・差替提出を希望する場合は、面接時に直接面接員へ提出してください。
- ⑤ 成績証明書 保存形式：PDF
- 注1) 和文 (教務 web システム成績閲覧画面のコピー可) および英文の両方
- 注2) 前年度の成績が必ず含まれており、和文のみ前年度の履修科目にマークをつけてください。
- 注3) 前年度、他大学に在籍していた場合は、時間に余裕をもって取り寄せてください。
- ⑥ 推薦書 (様式 2) ※必ず所定の様式を使用してください。保存形式：PDF
- ⑦ 理由書 (様式自由) ※該当者は次のいずれか 保存形式：PDF
- A) (C3-b) において、派遣交換留学プログラムに応募できない場合、および不採択の場合 (応募者作成による書類)
- B) (C4) 応募者すべて (応募者、および指導教員または系・コース長作成による書類)
- ⑧ 受入内諾を示す Email など ※該当者は次のいずれか 保存形式：PDF
- A) (C3) および (C4) 応募者すべて
- B) (C3) (C4) 以外の応募者で、何らかの理由により既に内諾を得ている場合

■ 提出方法：任意パスワードを設定した T2BOX (メール添付抑制システム) に格納して Email 送付

- 注1) 上記各ファイルを指定の保存形式にて格納してください。
- 注2) 上記各ファイルにはパスワード設定せず、T2BOX にのみパスワードを設定してください。
- ◆ メール件名：2022 年度秋派遣 学生国際交流プログラム応募書類_(氏名)_(学籍番号)
 - ◆ メール本文に以下 A)～C) を明記してください。
- A) T2BOX のリンク URL B) T2BOX のパスワード C) T2BOX の有効期限

■ 採択通知：

- ◆ 学内選考後 1 週間を目途に、応募者本人および指導教員へ選考結果を通知します。
- ◆ 個別の選考結果に関する問い合わせには回答できません。

■ 問い合わせ先／書類提出先：

物質理工学院業務推進課 国際交流支援チーム (本館 2 階 256 室) 学内便：H-106 ☎ 3859 ✉ ko.intl@jim.titech.ac.jp

■ 補足 1：成績要件

プログラム (C1) から (C4) の大学への派遣を希望する学生は、**前年度の成績を元**に以下の計算式に従って係数を算出し、申請用紙に記載してください。選考時前年度の成績評価係数が 2.30 以上であることが応募条件となります。

注1) (C1) (C2) は、協定大学によって要件が異なる場合があるので、以下**補足 2** のリンク先を参照してください。

成績評価係数の算出方法

	成績評価				
4段階評価(パターン1)	–	優	良	可	不可
4段階評価(パターン2)	–	A	B	C	F
4段階評価(パターン3)	–	100~80点	79~70点	69~60点	59点以下
5段階評価(パターン4)	100~90点	89~80点	79~70点	69~60点	59点以下
5段階評価(パターン5)	S	A	B	C	F
5段階評価(パターン6)	A	B	C	D	F
成績評価ポイント	3	3	2	1	0
$\frac{(\text{「評価ポイント3の単位数」} \times 3) + (\text{「評価ポイント2の単位数」} \times 2) + (\text{「評価ポイント1の単位数」} \times 1) + (\text{「評価ポイント0の単位数」} \times 0)}{\text{総登録単位数}}$					

■ 補足 2 : 協定大学側が指定する派遣要件 (2022 年 7 月現在)

注1) (C1) (C2) は **派遣予定大学リスト及び要件** を確認の上、応募してください。

注2) 新たな要件が追加されることがあるため、随時および申請書提出前に、必ず以下サイトで最新募集要項を確認してください。

工系 HP > [最新情報](http://www.eng3.e.titech.ac.jp) <<http://www.eng3.e.titech.ac.jp>>

■ 補足 3 : 外部留学奨学金

(C1) (C2) 応募者が外部留学奨学金を応募する際、外部留学奨学金側要件も確認した上で計画立案し、本プログラムへ応募してください。

東工大 HP トップ > 在学生の方 > 留学案内 > 留学奨学金

<<https://www.titech.ac.jp/enrolled/abroad/scholarships/recommendations.html>>

■ 補足 4 : よくある質問

[よくある質問](#) も参照してください。